

カルボキシエステラーゼ

Cat. No. EXWM-3434

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 広い特異性。ミクロソーム由来の酵素は、EC 3.1.1.2（アリルエステラーゼ）、EC 3.1.1.5（リゾホスファリパーゼ）、EC 3.1.1.6（アセチルエステラーゼ）、EC 3.1.1.23（アシルグリセロールリパーゼ）、EC 3.1.1.28（アシルカルニチン加水分解酵素）、EC 3.1.2.2（パルミトイル-CoA加水分解酵素）、EC 3.5.1.4（アミダーゼ）、および EC 3.5.1.13（アリルアシルアミダーゼ）の反も触媒します。また、ビタミンAエステルも加水分解します。

別名 アリエステラーゼ; B-エステラーゼ; モノブチラーゼ; コカインエステラーゼ; プロカインエステラーゼ; メチルブチラーゼ; ビタミンAエステラーゼ; ブチリルエステラーゼ; カルボキシエステラーゼ; カルボキシレートエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; メチルブチレートエステラーゼ; トリアセチンエステラーゼ; カルボキシルエステルヒドロラーゼ; ブチレートエステラーゼ; メチルブチラーゼ; α -カルボキシルエステラーゼ; プロピオニルエステラーゼ; 非特異的カルボキシルエステラーゼ; エステラーゼD; エステラーゼB; エステラーゼA; セリンエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; コカインエステラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.1.1

CAS登録番号 9016-18-6

反応 カルボン酸エステル + H₂O = アルコール + カルボキシレート

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。